

- 2…会長あいさつ  
4…事業・会計  
目 5…70周年記念事業  
7…各科だより  
10…平成3年卒業生進路  
次 19…会員だより  
22…会費・寄附一覧  
23…70周年募金一覧

# 白水会報

発行所

大阪市立泉尾工業高等学校内

大阪白水会

〒551

大阪市大正区泉尾5-16-7

TEL 大阪 552-2221代

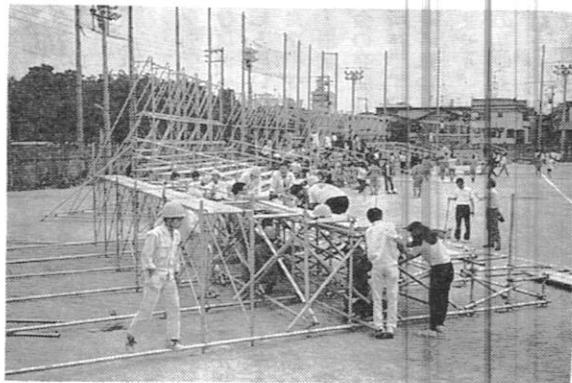
FAX 554-7612

振替 大阪 4-82966

発行人 檜尾俊明

編集責任者 六辻丈夫

## 創立70周年記念母校体育祭



パイプ



準備完了



体育祭当日

ありがとう!!  
生徒達は大喜び

母校七十周年の記念事業を支援するため、在校生の自主的活動を支援する事業として、体育祭で使用するパイプスタンドを寄贈し、スタートしました。写真にみるごとく泉尾工高のグランドが一日にして大スタジアムに変身、背景も従来の二・五倍の大きさになりました。

各科の工夫をこらした背景と、応援席での大声援が一日中グランドに響きわたりました。最後の応援合戦の盛り上がりなど、パイプスタンドが、在校生に与えた影響は絶大なものでした。会員諸氏のご支援に感謝すると共に、今後のなお一層のご協力をお願い致します。



の快挙を慶ぶと同時に、高校生外交の実を挙げ、異文化の理解に努めるよう期待しております。

校がとり組んで参りました職業資格（ライセンス）取得におきましても昨年度大阪市立工業高等学校生が取得した、延ライセンス数の三〇・〇%が本校生が占めるなど

”退職にあたつて”

前校長 前田昌男



尾工業高校の校長を最後に、定年退職をいたしました。思えば昭和二十九年より教職生活、三十八年間に終止符を打ちました。伝統ある本校の在任は私にとりまして、二度にわたる勤務であり、はじめは生活指導課長としての六年を含めて十年間は、まさしく生徒指導に情熱を傾げ、各先生方の絶大なる指導と協力のもと進められ、また生徒も保護者もよく学校を信頼して協力していただいたので、苦

得、そして大正区選出の三市会議員の先生方のご高配により、めでたく確保できましたこと改めて厚く御礼を申し上げたいと思います。また、昭和六年化学卒の書家村上三島氏による校訓の記念碑の建立にご尽力いただき誠にありがとうございました。他校に類のない立派な記念碑として、本校の慢慢の一つといたします。

後輩達に、明るく、楽しく、仲良くの学校生活を送ることを目標に指導してきました。また熱心な諸先生方の指導のもと、ライセンスに挑戦させ毎年好成績を収めております。

甲斐のある仕事であつたと思つて  
おります。

ございました。早速今年度の体育祭に使用し、あの伝統と有名な一糸みだれない応援とカラフルでばらしいバックと青空に轟きわたるの大合唱が、新しい応援席になりわたることでしよう。

創立七〇周年記念  
体育祭

◀本年のテーマ◀

「走れ、飛べ、  
輝け泉工！」

### ひときわ盛り上った応援

		優勝	2位	3位
競技	総合	M	A	S
	1年	M <sub>2</sub>	A <sub>1</sub>	M <sub>1</sub>
	2年	A <sub>2</sub>	C	M <sub>1</sub>
	3年	M <sub>2</sub>	M <sub>1</sub>	A <sub>1</sub>
応援	M	S	A	
背景	A・M	E	D	
仮装	D			

なお、今年の文化祭は11月8日(火)に、創立七〇周年記念行事として、盛大に行ないたいと計画しています。

開催された、母校の本年度の体育祭は、予定が五月三十日（土）でしたが、あいにくの雨で六月三日に延期して実施されまし。

立七十周年を迎えるにあたり、在任中の実行委員会の設立には、前会長上野勇氏・現会長桧尾後昭明氏をはじめ、白水会の多数の方々

ことがでござましたこと本当にあんまりがたく感謝の気持で一ぱいでござります。本校創立七十年の記念る契機として、母校の誠実・創造の

開催された、母校の本年度の体育祭は、予定が五月三十日（土）でしたが、あいにくの雨で六月三日に延期して実施されました。

## 平成4年度役員

(敬称略)

会長	塙尾俊明	(S 32)
副会長	高橋誠一郎	(S 15)
	大谷正男	(C 18)
	市山輝夫	(A 30)
	上野勇	(M 25)

役員会	平成3年6月14日
(第1回)	(第2回)
平成4年2月7日	平成4年1月17日
理事会	(第2回)

常任理事会何度も開催

## 平成4年度事業計画

会計監査	山畑阿威磨	(A 33)
河端保	田中豊三	(S 38)
	(E 41)	

東京支部総会	総会	7月17日(金)「大成閣」
会報の発行		7月3日(金)「九段会館」
卒業生を囲む座談会		7月17・18・19・20・23日
母校後援事業		

顧問	澤谷 章	(初代会長)
	木内忠五郎	(第5代会長)
	飯田 年春	(第6代会長)
	鍊田 修一	(第8代会長)
	横山 幸男	(第10代会長)
	上野 勇	(第11代会長)
	東京支部長大道邦雄	(A 18・12月)
常任理事長	六辻 丈夫	(D 32)

東京支部総会	7月17日(金)「大成閣」
会報の発行	7月3日(金)「九段会館」
卒業生を囲む座談会	7月17・18・19・20・23日
母校後援事業	
教育後援会を通じた財政援助	10万円/年

## 積立金会計

『決算報告』	収入総額	7,164,597円
	支出総額	753,956円
	差引額	6,410,641円
収入の部		…次年度へ繰越
項目	目	金額
前年度繰越金		7,126,397円
預金	利息	38,200
合計		7,164,597円

支出の部	項目	金額
前年度繰越金		0円
予納金	600,000円	
会費	153,956	
合計		753,956

監査の結果 正確であることを認めます

平成4年5月9日

会計監査 山畑阿威磨@  
田中豊三@

## 平成4年度大阪白水会予算案

## &lt;一般会計&gt;

収入総額	3,600,000円
支出総額	3,600,000円
差引額	0円
収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	0円
予納金	900,000
会費	1,450,000
雜収入	400,000
積立金会計より	850,000
合計	3,600,000円

支出の部	項目	予算額
前年度繰越金		0円
予納金	900,000	
会費	1,450,000	
雜収入	400,000	
積立金会計より	850,000	
合計		3,600,000円

『予算案』	収入総額	6,690,641円
	支出総額	990,000円
	差引額	5,700,641円
収入の部		
項目	金額	
前年度繰越金		6,410,641円
預金	利息	280,000
合計		6,690,641

支出の部	項目	金額
前年度繰越金		6,410,641円
一般会計への補助		600,000円
一般会計への補助(補正)		153,956
合計		753,956

項目	金額
一般会計への補助	850,000
名簿訂正版発送費	140,000
合計	990,000

## 平成3年度 大阪白水会 決算報告

## 一般会計

収入総額	3,616,047円
支出総額	3,616,047円
差引額	0円
収入の部	
項目	予算額

会報作成費	2,200,000	2,083,201
総会費	300,000	522,804
新入会員歓迎費	180,000	178,859
退職記念品料	200,000	197,000
会議費	200,000	165,496
教育後援会分担金	100,000	100,000
出張費	130,000	168,397
事務・通信費	80,000	96,839
雜費	60,000	103,391
合計	3,450,000	3,616,047

支出の部	項目	金額
会報作成費		2,200,000円
総会費		400,000
新入会員歓迎費		200,000
退職記念品料		140,000
会議費		200,000
教育後援会分担金		100,000
出張費		160,000
事務・通信費		100,000
雜費		100,000
合計		3,600,000円

今からでも名簿購入出来ます  
会員名簿が若干残っております  
ので、ご希望の方は申し込んで下さい。  
振替または現金書留にてご送金い  
ただければ、折りかえしお送りさ  
せていただきます。  
郵便振替の場合は、同封の会費  
納入用振替用紙をご利用下さい。

会員名簿正誤表の発行  
(10万円/年)

教育後援会を通じての財政援助  
会員名簿正誤表の発行

平成4年3月末

七十周年記念事業にご協力を

本年十月二十日に、母校大阪市立泉尾工業高等学校は創立七十周年を迎えることになります。

全国的にも特異な化学系の工業学校として隆盛を誇ったのであります。が、太平洋戦争とその後の混乱に加え、それをはさむ数次にわたり水害の結果、学校内外が荒廃するという苦い経験を経て、今日を迎えました。

等学校として再発足することになり、改めて母校に目を向けていたとき、そのあるべき姿にむけて英知を結集していくいただきたいものと考えます。

ところで、母校においては創立七十周年を記念して次のような計画を取りまとめ、その実現に向うての作業が進められております。

しかし、技術革新の進展と経済、社会情勢のめまぐるしい変化の中で、工業高等学校的位置づけがさまざまに議論されてくるようになります。

社会情勢のめまぐるしい変化の中でも、創立以来の校訓「誠実、創意」をモットーに、その伝統を受け継ぎ発展させる努力が続けられてまいりました。

- 七十周年記念誌の発行  
○七十周年記念学校祭（体育祭、文化祭、実習公開など）の開催  
○記念演奏会の開催（式典後、大阪市消防音楽隊による）  
○記念事業として、①泉工の歴史の保存と卒業生の活躍の跡を残すための諸事業、②在校生の自主的活動を支援するための諸事業、③学校のPRを強化するための諸事業、④その他  
大阪白水会としましては、母校のこのような取り組みを積極的に支援すると共に、独自に七十周年を記念し今後の母校の発展に寄与するための「白水会教育基金」の設置を決定し、その基金つくりを推進することになりました。

れば、生徒の海外派遣、身体障害を持つ生徒の受け入れの援助、クラブ活動の援助など)が十分に行えるようにしたいと考えます。

らずにご応募下さい（郵送または  
ご持参いただいても結構です）。

りますが、六月十一日現在六十九件のご応募をいただいております。  
あわせてお礼申し上げます。

協贊募金、贊助廣告 中間報告

(92年6月10日現在 人金済分 営位番号)

		旧職員	S	D	C	A	M	E	他	計
協 募 金	件数	37	177	150	134	217	107	44	5	871
	金額	310	1,508	970	1,041	2,095	894	265	301	7,384
贊 助 告	件数	—	2	9	6	10	15	—	—	42
	金額	—	100	330	260	530	790	—	—	2,010

泉屋工高の学校としての歴史を示す諸資料の提供をお願いしたい。母校は、たびたび水害にあり、戦前はもちろん戦中・戦後の諸資料の多くは散逸してしまっておりません。印刷物・写真等を問わず、この機会に収集しておくべきかと考えます。

とくに戦前・戦中に発行されました校友会誌、白水会報などの提供をお願いしたい。

また、卒業生各位の卒業後の活躍の跡を示す諸著作、作品あるいは発明・発見・開発などの成果

を、在校生に目に見える形で残す  
ようにしてはと考えます。先輩諸  
氏の社会的活躍の跡を見ることに  
より、在校生が一層奮起すること  
を期待したいものであります。  
ご提供いただいたものは、学校  
にて永久保存していただきます。

また、協賛募金とは別に贊助広告を卒業生が経営または在職しておられる企業にお願いいたしてお

祝賀会

記念誌別冊の発行



村上三島氏を聞んで、松田利三氏  
(左)と浜中校長(右)

七十周年記念祝賀会は、大阪白水会が中心になつて式典終了後、母校の発展に協力いただいておる方々をお招きして、改装なつた大正区民ホールにおいて開催を予定しております。

当日のご出席者にと松田利三氏(D7卒)が、芸術院会員の村上三島氏(A6卒)が母校創立七十周年を記念した文言を揮毫した日本手拭ではございますが、額装できるよう特に配慮いただいておりま

## 織 織 工 業 科 だより

昨年度は御多忙中卒業生の皆様にお集まりいただき有難うございました。この貴重な御意見を今後改変に結びつけたいと思いま

す。

織維工業科が現在進めています学科改変としては前回掲載させていたしましたように、織維を土

台にこそ十数年急速に発展してお

ります情報技術とデザインを加え

た新しい織維工業教育をめざして

います。現在、科としては織維

(材料・織物・ニット)をベース

としてデザイン技術(デッサン・

ろうけつ染・型染・テキスタイル

デザイン等)、情報技術(コンピュータソフトとハード)の三本柱

で進めておりますがこれらについ

ても引き続きその内容を充実さ

せ将来的にはアパレルを加えた

4本柱とし、これらを互いに有機

的に関連づけた織維工業教育を考

えております。ところで今春は30

年間にわたりて織維工業科に在職

された里崎公泰先生が退職されま

した。先生は永年織維工業教育の

発展に尽力され、織維工業教育に

エレクトロニクス導入を積極的に

推進され、とくにこの4年間は全

国組織である日本織維工業教育の

幹事として御活躍されました。

は、かつてないほど非常に良好でした。

永年、織維工業科に勤めてこら

れました辻村・米田・市原・川島

名で男子の比率が大幅に増加しま

した。今春の入試制度は一次・二

次と二回に分けて実施され、織維

工業科もその影響を大きく受けま

した。二、三年生はほぼ男女半々

です。今春の卒業生の就職状況

にとどては非常に淋しい限りです

が、ご多忙中とは思いますが、ぜ

イン・流連・消費までにも広げ、感性ある情報発信ができる技術者、

工程がわかるコーディネータの育成を目指そうと考えております。

今春の新入生は男子33名女子7

名で男子の比率が大幅に増加しま

した。今春の入試制度は一次・二

次と二回に分けて実施され、織維

工業科もその影響を大きく受けま

した。二、三年生はほぼ男女半々

です。今春の卒業生の就職状況

にとどては非常に淋しい限りです

が、ご多忙中とは思いますが、ぜ

生に非常勤でカバーしていくください

ております。

今秋の高等学校開放講座「染色

・増成・里崎各先生方がこの5月

6年で急に退職され卒業生の方々

にとどては非常に淋しい限りです

が、ご多忙中とは思いますが、ぜ

</div





## 平成三年度卒業生の進路

### 平成三年度 新入会員

○ 梶都二ツト  
天森養護老人ホーム

清水直子  
鈴彌生

竹内真紀代

㈱明成商会  
立石俊之

㈱大進工業研究所

井上貴文

福徳産業㈱

日産自動車㈱

中尾直美

伊波千穂

大谷塗料㈱

中島順一

井上哲裕

関西金網㈱

長尾隆史

西野忠史

中川利枝

キレスト㈱

木津皆子

旭硝子㈱関西工場

伊藤徹郎

キレスショッピングセンター池忠

北辻学

㈱トヨタカローラ浪速

岩野智光

山口秀一

大石泰彦

松田勉

清水敏雄

和則

京都デザイン専門学校

増渕

岸田直樹

小椋健史

松原高等職業技術専門校

眞鍋光史

栗谷真弘

高橋勇

守口高等職業技術専門校

吉岡英雄

大阪芸大

松田

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

和

尾畠愛子  
◆色染工業科  
岩崎君代

### 平成三年度卒業生の進路

○ 梶都二ツト

天森養護老人ホーム

清水直子

鈴彌生

竹内真紀代

天野浩司

就職予定

川平香奈恵

大畑智香

岡森恭子

居酒屋ふる里

山本義則

武良栄一

松木静枝

渡邊優

岩田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

奥野製革工業㈱

キリックススリース㈱

本間太成

上田安子服飾専門学校

渡辺真理子

名鉄ゴールデン航空㈱

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

岩崎君代

野田拓哉

進学準備中

浅井知子

畠雅彦

大坂日産自動車㈱

日光化成㈱

山本義則

渡邊惠子

奥野製薬工業	水谷ペイント	近藤 貴嗣	関西ペイント	笠井 悟	上電機	谷平 昌行	石川自動車	石川 和八
川上塗料	田崎真珠	株大進工業研究所	酒井 則之	島田 敦	酒井 則之	三三菱瓦斯化学	神谷 茂	大和ハウス工業
ベーリングガード・マンハイム東宝	大阪工場	ベーリングガード・マンハイム東宝	瀬名波 満	高橋 啓一	善利 泰彦	和光純薬工業	佐藤 康範	大聰
仕友ノーガタック	高橋 啓一	高内 一成	高内 一成	辻本純一郎	株アドバンテック東洋	ダイキン工業	志田 龍一	三菱電機ビルテクノサービス
滝下正上新電機	辻本純一郎	住友金属工業	田村 亮嗣	サンライズエンジニアリング	関根 延也	鐘淵化学工業	川端 康明	河野 大聰
近畿日本鉄道	中村 康之	住友化学工業	中川 隆史	サントリー	ナカテック	日本製薬	佐藤 康範	神谷 茂
大同酸素	中島 康之	富士通	中西 孝裕	日本メンテナスエンジニアリング	株クボタ	日本アドバンテック	城山 和久	大和ハウス工業
大同化成	難波 博行	住友化学工業	寺野 敏	サンドスター	株金製作所	日本コムシス	川端 康明	笠井 悟
オリエンタル酵母	三島 洋彦	近畿日本鉄道	寺野 敏	ロート製薬	日本アドバンテック	日本コムシス	寺野 敏	寺野 敏
紀州製紙	西村 浩至	大同酸素	寺野 敏	株淀川製鋼	株クボタ	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
荒川化学工業	室塚 浩然	㈱エス・エヌ・ケイ	中川 隆史	神東塗料	株金製作所	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
紀東邦	湧口 清一	藤原 賢二	中川 隆史	中川 賢治	新田 隆宏	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
日本ペイント	宮下 潤也	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
小林製薬	渡邊 龍也	㈱エス・エヌ・ケイ	中川 隆史	中川 賢治	谷本 弘和	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
カネボウ化成	豊彦	藤本 崇史	中川 隆史	中川 賢治	鷲谷 光高	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
水滸伝	池見 光男	日本ペイント	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
カネボウ化成	石垣 將爾	小林製薬	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
伊藤 裕一	伊藤 裕一	紀州製紙	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
大村 幸輝	大村 幸輝	荒川化学工業	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
上新電氣	岡野 知隆	紀東邦	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
渡辺 直	渡辺 直	日本ペイント	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
◆機械科	◆機械科	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
近畿日本鉄道	引田 重信	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
メイテック西部事業部	藤本 彰	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
大西 理弘	大西 理弘	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
片岡 しげ	片岡 しげ	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
吉岡 芳一	吉岡 芳一	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
大阪電氣通信大学(短期大学部)	大阪電氣通信大学(短期大学部)	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏
大阪工業技術専門学校	大阪工業技術専門学校	大同酸素	中川 隆史	中川 賢治	高田 敏行	日本アドバンテック	寺野 敏	寺野 敏

日本プリント大阪販売㈱	黒島 昌藏	田中 一芳	松下 健一	浪速予備校
星光ビル管理㈱	寺田 達司	小寺 雅春	コンピューター総合学園HAL	"
南海電気鉄道㈱	寺西 浩一	リコートクノネット㈱	三好 孝二	"
義電エレベータ施設㈱	土井 恵	坂井新太郎	炎谷 秀昭	田中 一芳
日本システムディベロップメント	百海 友和	松下冷機㈱	笛木 宏洋	コンピューター総合学園HAL
大坂日産自動車㈱	中川 淳雄	三栄電気工業㈱	協和テクノロジーズ㈱	三好 孝二
エム・アイ・ディ・ビルサービス	桑田 勝大	㈱カドヤ	坂井新太郎	炎谷 秀昭
辻和建設㈱	原田 稔	関電産業㈱	清水 安志	田中 一芳
㈱大塚商会	福留 秀樹	松下工業㈱	玉川 雅也	コンピューター総合学園HAL
自衛隊	福本 洋	松下電器産業㈱	奈良井圭一	三好 孝二
シャープ㈱電化システム事業本部	藤尾 貴志	シャープ㈱液晶事業本部	大徳 武	坂井新太郎
トヨタカローラ新大阪㈱	馬庭 和弘	長瀧 伸之	H2 中川 義己氏	炎谷 秀昭
JR I ㈱かに道楽	南 康雄	兼田酒店	H3 鈴木江里加氏	田中 一芳
旭情報サービス㈱	山本 勇次	西堀 啓夫	(日本紡績検査協会)	コンピューター総合学園HAL
富士通カネトマニンギニアリング	吉岡 秀樹	村田 義和	H4 尾畠 愛氏	三好 孝二
トヨタ自動車㈱専門部	宇都 博文	西堀 啓夫	H4 尾畠 愛氏	坂井新太郎
トヨタ自動車㈱	岡澤 利幸	近畿松下テクニカルサービス㈱	H4 尾畠 愛氏	炎谷 秀昭
関西東芝情報機器サービス㈱	豊川 辰也	西本 知重	H1 佐々木康恵氏	田中 一芳
富士通カネトマニンギニアリング	大住 匠平	三菱電機ビルテクノサービス㈱	H1 武政美代子氏	コンピューター総合学園HAL
トヨタ自動車㈱	小倉 昌利	前原 明	H2 上井 厚志氏	三好 孝二
河内 照彦	◎ 渡辺 悟史	(日本紡績検査協会)	(黒川染工場)	坂井新太郎
加藤 建史	大坂工業大学	村井 一豊	H2 上井 厚志氏	炎谷 秀昭
川野 正勝	河内 照彦	◆セラミック科	H2 古川 貴彰氏	田中 一芳
尾崎 保	大坂工業大学	吉田 智昭	H2 古川 貴彰氏	コンピューター総合学園HAL
王予製紙㈱	河内 照彦	日本メンテナスエンジニアリング	H1 坂山 政朗氏	三好 孝二
松下電工㈱	河内 照彦	（日本紡績検査協会）	(大阪市交通局)	坂井新太郎
" "	河内 照彦	（日本硝子）	H1 二川 和幸氏	炎谷 秀昭
" "	河内 照彦	(東洋製缶)	H1 二宮 誠氏	田中 一芳
" "	河内 照彦	(泉陽光学)	(リコートクノネット)	コンピューター総合学園HAL
" "	河内 照彦	(日本培塗)	H2 宇治澤文孝氏	三好 孝二
" "	河内 照彦	(奥野製漆工業)	H2 安木 美徳氏	坂井新太郎
" "	河内 照彦	(東洋カラス)	H2 安木 美徳氏	炎谷 秀昭
33 幸田 英一氏 (十条製紙)	H2 山田 高之氏	(松下電工)	H3 満 孝志氏	田中 一芳
33 幸田 英一氏 (住友化学工業)	H2 山田 高之氏	(朝陽電気)	H3 満 孝志氏	コンピューター総合学園HAL

## 後輩のための助言

「卒業生を囲む座談会」出席者

50 綱野 一久氏

（住友バイエルウレタン）

35 水田 元宏氏

（東和織物）

50 元 勝己氏

（東邦）

60 元平 道輔氏

（水谷ポイント）

60 平尾 雅司氏

（第一製葉）

39 早川 敏氏

（早川織維工業）

50 元平 道輔氏

（水谷ポイント）

60 平尾 雅司氏

（第一製葉）

日産プリンス大阪販売㈱

黒島 昌藏

田中 一芳

コンピューター総合学園HAL

三好 孝二

坂井新太郎

炎谷 秀昭

田中 一芳

コンピューター総合学園HAL

## 部 活 動

## 報 告

再び日々の練習に励んでいます。まだ少ない人数ですが、夏の新人戦までには団体戦が組める人數になればと願っています。

そして、今年度より顧問は黒田先生、木村先生となりましたのでよろしくお願ひ致します。

## 硬式テニス

テニスコートの面数が増えたにもかわらず、年々活動が低調になつてきています。市立大会団体、個人戦とも優勝を続けていますが、府レベルで活躍できる者は最近でてきません。まずは部員数を増やして頑張って行きたいと思います。

## バドミントン部

今年春に三年生が卒業しまして

## △写真部

ついに今年度、部員がいなくなつてしましました。新入生の勧誘を

行っていましたが、いまだ入部者が

なく、肩を落としております。過

去幾度となく市立大会優勝をして

きた、すばらしい伝統を絶やさな

いよう、何とかせねばと顧問一同

考えていました。

## ラグビー部

有望な新入部員が13名入り、ボ

ジション争いで互いに切磋琢磨さ

れるようになりました。四月の大

阪総体では、部員不足もあってフ

ォワードだけの戦いしか望めず、

不本意な結果に終わりましたが、

バックスの充実を新人部員も含め

いか満足な練習が出来ません。部

員一人一人の個人技では見劣りは

しませんが、組織的なプレーや、

スペースを使った動きが身につか

ず、戦績はよくありません。土・

日曜日は、可能な限り練習をして

いますので、OBの方も参加して

いただきたいと考えています。

卓球部  
昨年度は部員が3年生だけとなり、後輩がないので、今一つ盛り上がりに欠けながらも、各公式戦等で良い成績を残せました。しかし、この雰囲気を継承できません。下だけでなく、卓球部員数の低下はかなりのもののようにです。

本校では、1年生3名が入部し

て行えるようになり、バランスのよいチーム作りを今年度はねらつ

ています。

## 硬式野球部

現在部員数は54名です。有望新

人が23名入部してきました。

本校グランドでの練習は外野ノ

ック、打撃練習が十分できません

ので住之江球場を借りてその不足分

をお補つております。

春季大会は市岡高校に7-1-6で

惜敗しました。また工業大会も3

回戦まで勝ち進みましたが準々決

勝で成城工高に敗戦しました。

今は夏季大会に向つて連日猛練

習中です。応援よろしくお願ひ致

します。

△鉄道研究部

## △自動車部

雌伏五年、いよいよ今年は8月に鈴鹿でおこなわれるエコノパーク(省エネ・カー)レースへの

参加をめざし、部員一同、燃えて

います。

今年度より新たに機械科西平先

生を顧問としてお迎えし、また、

新一年生の入部もあり、本格的な

活動をと意気込んでいます。

## △プラスバンド部

プラスバンド部は、今年、3年

生が卒業して今は1年生一人しか

いません。でも、今年の活動は、

昨年とはほぼ同じ、文化祭などの大

きな行事でがんばりたいと思いま

いります。

今年度より新たに機械科西平先

生を顧問としてお迎えし、また、

新一年生の入部もあり、本格的な

活動をと意気込んでいます。



### 機械部品設計・製作・組立 (NC旋盤、NCフライス、マシニングセンター)



**有限公司 シマ 精機**

代表取締役 志磨村和雄(M40卒)

〒663 西宮市上田西町3番27号  
TEL (0798) 46-0686  
FAX (0798) 41-3669

これまで、運転台形コントローラを使つた、見学者による運転体験の人気が高かったので、さらに

文化祭では、運転台形コントローラを使つた、見学者による運転体

験の人気が高かったので、さらに

充実を図り、調子良く走つた手作

り車輌も少しづつ増やして、70周

年記念列車も運転の予定。新人部

員たちもやる気十分のこの頃で

す。今は、一人しかいないけど、これから入部してくれそうな人をたくさんさがして大きくしていき、もっとめだった活動をしていくたいと思っています。

童顔でクラスの人気者  
あの友は・・・・・

宮崎精一(D16)



さて、正誤表のね便りと相前後して東京白水会の旧友のね便りや、特攻の母、鳥浜トメさんの死去の新聞ニュース（同封）を見て、お便りを差上げることになりました。

人々にもお知らせしてはどうかと  
の友人の奨めでは是非白水会々報に  
記載して頂きたいと思います。

故辻中清一君を  
才の青春のまま沖縄  
故人が幸せだったた  
た我々が幸せなの、  
みましょ。

のび、二十二

16—D会の有志にコピ－したま  
のをお送りして、冥福をお祈りし  
て頂く様にお願いした次第です。

ど苦しみ、悩み、生きたい気持ちとたたかわねばならなかつたことが、彼の心中をしのぶとき、このようないい戦争というものが二度とあつてはならないと思います。

このままでは部の存続が危ぶまれています。かつて、よく活動し数々の栄光を頂かれたO.B.、OG諸氏には残念の極みでしようが、全般的な部活動、特に文化部離れ、休暇返上の活動を敬遠する流れが抗しきれない状況です。

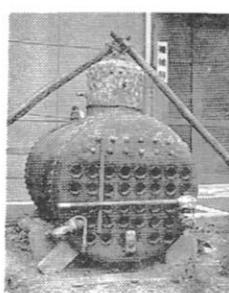
△美術部▽

## 平成4年度担任一覧

本年度の各クラス担任、副担任を紹介致します。

年 科	1年		2年		3年	
	正	副	正	副	正	副
S	村上雅	中野	山本	安藤	櫻井	大石勝
	佐々木優	六辻	山田佳	沢井	伊藤	勝
D	松島	佐々木優	河村	藤岡	榎本	上本
	池中	小林伸	黒田	坂本	前田	鳴谷
A <sub>1</sub>	稻田	大石真	大石真	堤	木村	和歌浦
	川井田	青木	井上満	島田	加藤	村上敏
M <sub>1</sub>	川村	岡本	乾	田	野	酒井
	西平	辻本	櫻島	佐々木実	門	日尾
M <sub>2</sub>	松下	大平	山田信	佐々木実	合	中島
	山城	小林梅	金子	川口	兼坂	島
E <sub>1</sub>						
E <sub>2</sub>						

覚えてますか



M科ボイラー

現在機械科

## 東西南北、歩きながら

綾 井

節



日増しに暑い今日此頃ですが、会員の皆様方は各業界でご活躍のこととおろび申し上げます。

昔の住所録より会員の電話番号を探し電話をかけると大抵親の所等を聞きました。また電話帳より会員の電話番号を探し、会員に電話をかけ住所を聞きました。このようにして小生が担任した会員の住所電話番号を知り資料として名簿係に提出した。

会員の諸兄の絶大なる御支援を得まして在校生の就職活動が大変容易になりました。どうも有難うございました。小生は進路指導課内では進学指導係をさせていただきましたが、特に教科指導もしてやれず大変ご迷惑をかけてしまつたことをおわびします。又就職指

されていることでしょう。

現在無職になつたので朝早くよ

り大体家を中心として東西南北に

毎日約2時間位強歩りで歩き廻っ

ています。雨の日も傘をさして時

間を短くして歩いています。

退職した人達からよく聞く今日

は行かなくていいんだ。学校を辞

めんだ、行く必要がないのだと

思い直すという悲哀を今の所感じ

たことは有りません。今後も毎日

継続して行く積りです。一生学校

を辞めた人だ、行く必要がないの

だという気持にならないように、

元気な内は毎日歩きまわる積りで

す。

最後になりましたが会員の皆様

は、もう時代おくれのものばかり

なので、後任の先生方は内容を一

新して時代に合致したものに変更

しました。実習で小生の担当して

いるのは、もう時代おくれのものばかり

なので、後任の先生方は内容を一

新して時代に合致したものに変更

しました。

実習で小生の担当して

いるのは、もう時代おくれのものばかり

なので、後任の先生方は内容を一

新して時代に合致したものに変更

しました。

実習で小生の担当して

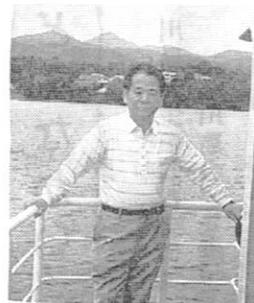
いるのは、もう時代おくれのものばかり

なので、後任の先生方は内容を一

## 伝統を重んじながら

技術革新の最先端を

里 崎 公 泰



昭和三十六年より三十年間お世話になりました泉尾工高を本年三月末日をもって退職致しました。

六月、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

き工場と見違えたことを思い出し

ます。当時、織維工業科には南野

・辻村・米田・市原・川島・増成

・飯島の各先生がおられ公私にわ

たり御指導頂き、御面倒をおかけ

致しました。実習場では紡績・織

機・ニットと活発に動いていたの

を鮮明に覚えています。あれから

三十年、その間に産業界の構造変

革と技術革新により、教育内容も

どんどん変わらざるを得なくなり

ました。情報技術（コンピュータ

のハード・ソフト）の学習は生徒

達にも好評でした。工業高校は実

習教育の利点を最大限に生かした

素晴らしい教育方法だと思いま

す。

本会員の人達が立派に成長され

ているのが何よりの証拠でしょ

うか。本校は又七十年の伝統を重ん

じながらも、時代とともに進み自

己変革していく柔軟性と能力を十

分持ち合わせています。来春のS

D統合による新しい魅力ある科の創出もこの考え方によると思いま

す。

六月、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

最後になりましたが、この三月末は、中野両科長を中心SDの科の先生方が頑張っておりました。会員の皆様の御支援をお願い申し上げます。

の皆さんのおはからいで私が担

任した（五回）人達が上は四十四

才から下は二十三才まで約六十名

集まり、宴を持って頂きました。

現在忘れ得ぬ思い出でございま

す。やはり白水会ならではの心づ

かいと感激致しました。

現在、私は大好きな生まれ故郷

の熊本に帰り、雄大な阿蘇山と美

しい海を楽しみながら第二の人生

を燃焼すべく準備しております。

こちらにおいての節は是非ともお

立寄り下さい。

長い間の御指導、御援助本当に

有難う御座居ました。会員の皆様

方の御活躍と御健勝を心から念じ

ております。

こんなかい・どんなかい

本年は7月3日(金)午後6時30分より九段会館にて開会式  
校各科より先生が出席されます。  
多數ご参加下さい。

東京支部総会

川島先生を囲む会にて

去る、平成3年11月17日に京都府城陽市にて、川島先生の病氣全快のお祝いを主な目的とし、松本健二氏（S42年卒）が中心となり、川島先生に担任をしていただけた4卒業年次の同窓の方々33名が一同に会して川島先生を囲む会を開催致しました。

A black and white photograph showing a group of approximately ten men in formal attire (suits and ties) standing in a row. Each man is holding up a certificate or diploma, which appears to be a graduation document from the University of the Philippines. The men are smiling and looking towards the camera. In the foreground, there are several bottles, likely containing alcohol, on a table.

写真は昨年の支部総会での校歌斉唱です。

そのような、盛り上がりの中で松本健三氏の発案で、今後も今回のように卒業年次を越えた会合を有意義に続けて行くために、今回 の集まりを「川島会」と命名してはどうかとの発案があり、川島先

越えて、なごやかで節慶ある(?)非常に楽しい充実した一日を過ごすことができました。

本健二氏・丸川氏（S42年卒）、  
奥田氏（S49年卒）、寄川氏（S  
59年卒）の各幹事の皆様に、深く  
感謝致しますと共に、「川島会」  
の今後末永くの発展を希望し、筆  
を置かせていただきます。

最後に、今回の川島先生を開む会を開催するに当り、ご多忙の中、いろいろとお世話をいただきました、中村氏（S38年卒）、松本健二氏・丸川氏（S42年卒）、奥田氏（S49年卒）、寄川氏（S59年卒）の各幹事の皆様に、深く感謝致しますと共に、「川島会」の今後末永くの発展を希望し、筆

この場をお借りして、今回ご都合がつかず出席していただけなかつた各卒業年次の同窓の皆さまに、ご賛生致しますと共に本会の主旨にご賛同いただき、今後の「川島会」の開催にご協力をお願ひ致します。

生の了承をいただき、出席者の方々の同意を得て、「川島会」の発足となり、初代の代表幹事に松本健二氏を互選し、今後も可能な限り定期的に「川島会」として開催する点などの確認を行い閉会致しました。

青扇会(A18)の集い



色泉会 拠大理事会

昨年七月三日、すたんど割烹日

本において、拡大理事会が開催されました。

を讃えて春宵のひとときを楽しく過しました。級友三十二名中関西には二十一名で、残りの十一名が関東、中四国住いですが、必ず

を讀えて春宵のひとときを楽しく過しました。級友三十二名中関西には二十一名で、残りの十一名が関東、中四国住いですが、必ず遠来の夢者もあり来年の再会を約して帰途につきました。

白水会の永遠の御發展をお祈り  
いたします。

池田、中田

染色だけにとらわれず広く色彩  
に関連する分野に門戸を開くこと  
に賛同する意見が出され、学校に  
対する激励がなされました。しかし  
し、言うや易きで実際は厳しいと  
いう指摘もありました。

專務取締役 田由豊三 (S38卒)

〒553 大阪市福島区玉川3丁目5番18号  
TEL(06)445-2571  
FAX(06)445-7848

「おまえ誰や?」

A43卒同窓会



若者達

には

まだまだ

負けん

81才ここに

あり

がんばっています

柳川賢次氏(M48)快挙

同氏は昭48年化学機械科を卒業

後、大阪工業大学建築工学科で建築技術を修得され、新進の建築デザイナーとして活躍されているところです。

磯 常和氏 (C3 81才)

五月二十日、日本セラミック協会、通常総会において、名譽会員に推戴されました。

セラミック協会の定款第五条42項に規定された、セラミックスの産業・科学・技術並に協会へ多大の功労のあった、候補者を理事会の推薦を得て名譽会員に推戴さ

れたものです。

神戸市が実施した「狩口地域センター」公開設計コンペの結果が6月4日、発表された。このコンペはアーバンリゾートフュア神戸93の中心イベント「アーキテクチャ・フェア」の一環で実施されたもので、建築の過程や完成した施設を一般に公開されるものです。

今回は、この住宅団地のコミニュニティづくりの拠点となるセンターラーの基本計画を全国の設計事務所から募集、二百四十七件もの応募があった。

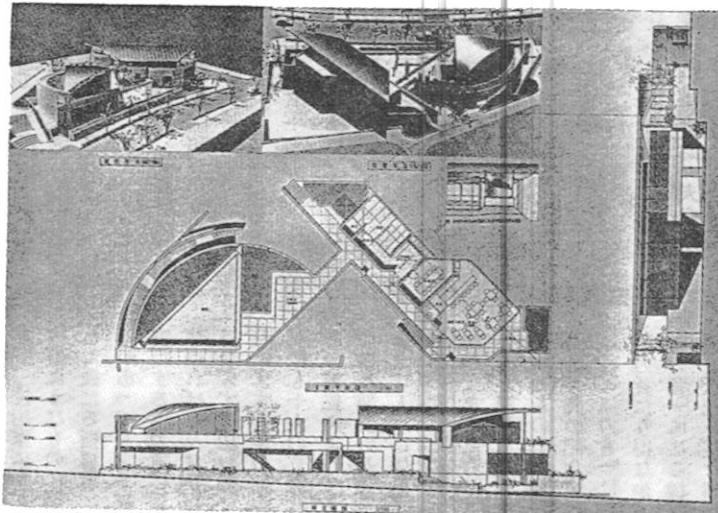
その中で最優秀に選ばれたのが柳川賢次氏が代表をつとめている「クリエーションアーバンデザイン創都(西宮市)」の作品であった。

秋に着工し、来年夏に完成予定。施設はフェアの会場の一つとして公開される。コンベの入選作のパネル、模型は6/5～6/15まで、市役所市民ギャラリーに展示される。

去る5月16日、恩師瓜生先生を御迎えし久しぶりの同窓会を開催しました。24年ぶりに顔を会わせる人もおり、「おまえ誰や?」の場面もありました。しかし、よく見ると何處となく昔の面影があるもので、思い出話に耽けりました。また、化学科最初の女性達も出席されを盛り上げてくれました。最後に、母校の発展を期し校歌を齊唱し散会しました。

A科43年卒 佐々木和則

最優秀に西宮の「創都」  
セントラル設計競技の結果発表



最優秀に選ばれた柳川氏のパース。  
屋根は三角形と台形で曲面になっており軽快な  
イメージを強調。

母校七〇周年に当たり、昭和37年10月に三十周年記念号として発行された白水会誌より抜粋しました。

## 泉工十八年間の回顧談

坪内健次 次

### 新校歌制定

#### (一) 創立記念日

春以来、戦後多年の懸案であつた校歌制定の問題も創立卅周年の記念祭までには是非解決せねばならないものの一つとして取上げられ

従来の生徒の世論調査の結果等も斟酌して外部より作詞者を需める事になり、各方面に亘って検討した結果、府下在住の歌壇の元老今中楓溪氏に依頼間もなく作曲も楓溪氏の御親友、宝塚歌劇団の高木和夫氏に決定、両氏の特別の御厚意もあって再三本校に足を運んで戴いた結果、村上学校長始め職員の意見も反映された校歌が案外早く完成、七月下旬には両氏を囲んで学校長、PTA会長早川氏、前PTA会長吉原氏等の参加のもと校歌の完成を祝したものであつた。九月に入って高木和夫氏、直接の校歌指導も講堂で行われ、十月十七日記念前夜祭に於て盛大に校歌発表式を行つた。

創立以来何と三十年の母校記念

生先輩等の嘗々辛苦の程を偲び成

長えの跡を顧れば御同様うかうか

思ひます。

かの偉大な聖者キリストによつて貴うとしたと思つ。一ヵ年間自分達が実習して作った品物を売つたり毎日一生懸命やつて居る学習の状態を有りのまま見て貰う楽しい日なのである。

各科が秘密のうちに頭を絞ばつて自分達の科の特色を判り易く知つて貰うとどれだけ苦心した事か、実験に製作に模型に商店にと一ヵ月も前から想を練つての準備はとても忙しかつた。親達も自分

よき協力者たれ

小田寿一

創立以来何と三十年の母校記念日……講和成って國も新制独立の年益々母校並びに白水会各般の事業の基礎が固くなり満帆に向わんとする年の記念日で貢献として過去の事を頼れば意義深の外深く感ぜられるものがあります、既往を振りかえり現状に積み想い新たに将来に備えはならぬ我が母校

史と伝統を益々堅実なものにして行きたいものです。

創立三十周年記念日を迎える

年と口では一口だが今日迄の諸先

寸いじめる奴は大低卒業生のいたづらだ、近所の娘さんが見に来る

とたのまれもせんのに各科をつれ

(坪内健次氏は、窯業科の職員として創立より昭和17年9月までござ在職された)

てまわつてゐる白面の美少年もあつた筈だ。とにかく泉工の記念日は西大阪の名物であった。

学者、技術家に至つては団体競

なればなかなか目的の達成は容

易ならず成功し難い場合が多いと

思います。かの偉大な聖者キリス

トにも十人の立派な弟子があり、

その補佐によつてキリスト教今日

の普及発展の基礎をつくり又古來

偉大な人々には縦て立派な協力者

があつたことは吾々の範とすべき

問題であると存じます。会員の皆

さんも決して母校をなをざりにし

ているものではないと堅く信じま

すが、此の記念すべき時を機会に

「よき協力者」はより良く、よき

協力者たり得なかつた人は「よき

協力者」になる様努力して母校歴

の事柄に直接携ねる人々の協力が

事の成否に如何に重大な影響を及

ぼすかは、数多くの実例が如実に

示しているところであります。事

業家にし、政治家、宗教家、科



(小田寿一氏はM23年卒業)

K八番は攝氏の句「ゑや」と一

70周年　おかげでどうかさいます  
この年を土台に母校のますますの  
発展をお祈りします。

S 12年に入学したころは、紡織業界は量とコストで花型産業でした。親のすすめもあり紡織科に入学し、織維一筋に50年になります。織維への評価が低く、織維業界へ入る人が少いのは残念です。現在質で一流、これからはファンション産業として期待される業種と思っています。

母校創立70周年おめでとうございます。自分の青春の歴史でもある泉工白水会会員として誇りを感じてやまないでいる昨今です。より一層の繁栄を願つておるさきやかな一人であります。

吉に尽し難い経験を過し今の中平組  
な生活は夢の様です。泉工の精神  
力人生を通じての支えでした。

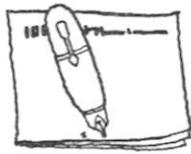
S 8 黒場 純生  
卒業後、早くも半世紀以上が経ちました。在校時代の数々の思い出も昔話になりました。当時、きみたえられた体が資本になりました。現在健康で老後を過ごしております。70周年事業誠に御苦労様です。母校の益々の発展と隆盛を祈ります。

つきり聴取できません。式典の間だけは、このようないいわけがないが注意して式典らしい気分で終ることの出来ますようお願ひいたします。

ますます国際化の時代それに応する人材の教育に邁進されます。岡山県矢掛在住18年白水会報を毎年たのしみにしております。母校創立70周年記念事業の成功をお祈り致します。

10周年に向け躍進する年になります様に期待します。

会員だより



母校七〇周年記念  
募金用紙に記された  
会員からのコメント  
です。

「勝ちだ」と戦後半世紀今又忘れようとしているのではないで

校舎に入りました。歳を重ねるとともに大学時代よりも邪気のない青

"金属イオン or サビを考える"  
 ●キレート剤 EDTA, HEDTA, DTPA, TTHA, NTA.  
 ●防錆剤・防錆添加剤 気化性、水溶性、油溶性。  
 営業部長 唐津麻 修 (M.41)  
 代表取締役社長 南 部 忠彦 (M.39)  
 キレスト 株式会社  
**CHELEST CORPORATION**  
 本社 TEL (06) 244-5151

染料・工業薬品・染色助剤・樹脂  
**IC 泉化成品株式會社**  
代表取締役 澩本廣之 (D32卒)  
〒546 大阪市東住吉区東田辺2-15-2  
電話(06)607-3106(代)  
ファックス(06)607-8624  
荒川博行(D 46卒)  
佐々木康重(D平1卒)

## 白 水 会 報

居ます。益々の御発展をお祈り申し上げます。

D 30 福森 文夫

近年入学する人は新しい校舎で設備は整っているし女の子が多い

いいなあ、羨ましいクソー。

D 32 岡田 孝太郎

70周年御祝い申し上げます。益々の御発展を御祈り申し上げます。

D 47 仲田 朋子

一昨年の同窓会で卒業以来始めて学校に行き、そのあまりの変り様におどろきました。それまで、

C 10 谷本市三郎

70周年おめでとうございます。今後の益々の発展を祈ります。

C 16 杉野 義直

創立70周年おめでとうございます。私の年令も68才になり母校の

C 17 田中 健一

本年67才、泉尾工業と共に戦中戦後生き抜いてきた思いがします。

C 3 柳井 二郎

70周年を契機に益々母校の発展を祈ります。

C 3 佐坂 光春

母校の益々の発展を願っています。

C 32 曽根 朗

意義ある70周年心からお祝い申します。

C 34 紀藤善一郎

お頼い致します。70周年歴史の母校に尽して頂いた恩師並びに関係役員の方々の御苦労の賜と感謝申しあげますと共に今後益々の御发展をお祈り致します。

有意義な記念行事となります様お頼い致します。70周年歴史の母校に尽して頂いた恩師並びに関係役員の方々の御苦労の賜と感謝申しあげますと共に今後益々の御发展をお祈り致します。

C 6 清水 剛

母校のこれから増々のご発展をお祈り致します。

C 7 藤村 嘉夫

卒業生各位の卒業後における社会的貢献とその業績を何らかの形で展示保存されることは、人間形

C 10 谷本市三郎

成の上において大変よい記念事業ではないかと思っています。

C 16 杉野 義直

70周年おめでとうございます。今後の益々の発展を祈ります。

C 17 田中 健一

創立70周年おめでとうございます。私の年令も68才になり母校の

C 30 白石 敏夫

創立と2年の差の様です。近ければ行きたい所です。どうか盛大に

C 32 曽根 朗

す。母校の更なる御発展を祈って

C 34 紀藤善一郎

よろこんでいます。がんばって下さい。

C 3 佐坂 光春

母校の益々の発展を願っています。

C 32 曽根 朗

意義ある70周年心からお祝い申します。

C 34 紀藤善一郎

色々な行事等は、金曜日が多い

様ですが仕事で出来ません。

出来れば土曜日に行って下されば幸いと存じています。

C 35 長川 泰三

私も社会に出て32年を経過しました。そろそろ定年も感じます。

C 40 西田 繁雄

学生時代がなつかしく思います。

A 12 喜多 伸次

母校創立70周年おめでとうございます。80年に向けて皆々様のご活躍をお祈りいたしております。

C 46 堀沼 陽輔

卒業してはや20年、古い校舎も新しくなり又科の名前も変わり、益々発展されていることだと思います。

A 3 白石 敏夫

私は70周年記念御祝申し上げます。小生も82才の高令になります。

A 9 七条 誠一

創立70周年の時は参加したいと思います。よろしくお願ひします

A 16 おおし会

私は70周年を迎え、先

A 17 永田 三郎

思います。よろしくお願ひします

A 18 宇賀 節雄

日同窓会(おおし会 応志会)の

A 19 中野 幸雄

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 20 異 伊作

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 21 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 22 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 23 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 24 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 25 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 26 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 27 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 28 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 29 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 30 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 31 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 32 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 33 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 34 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 35 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 36 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 37 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 38 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 39 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 40 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 41 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 42 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 43 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 44 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 45 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 46 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 47 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 48 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 49 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 50 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 51 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 52 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 53 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 54 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 55 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 56 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 57 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 58 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 59 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 60 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 61 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 62 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 63 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 64 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 65 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 66 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 67 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 68 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 69 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 70 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 71 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 72 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 73 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 74 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 75 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 76 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 77 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 78 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 79 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 80 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 81 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 82 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 83 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 84 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 85 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 86 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 87 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 88 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 89 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 90 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 91 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 92 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 93 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 94 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 95 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 96 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 97 佐野 伸一

終戦後大坂空襲で焼かれてから40数年たちました。昭和24年より

A 98 佐野 伸一</p



平成三年度

会費・寄附納入一覧

(敬称略)

(平成四月四月現在)

• 收藏 · 級別工藝品

母校創立70周年記念募金

(平成4年2月16日～5月31日応募分)

## 白水会報

五、○○○円	7 清水敏三郎	41 尾行秋吉	46 宮城 悅
7 荒井与四郎	8 川喜太郎	42 齐ノ内精一	47 姫野康通
8 荒木邦夫	8 神林鐵五郎	43 有志一同	48 田中昌彦
9 小畠国雄	9 高木貞次	49 平田幸三	49 高橋保夫
11 瀬川栄一郎	11 高橋保夫	50 長谷川正雄	50 長谷川正雄
11 井川英三	11 井川英三	51 森本進	51 森本進
12 横村稔	12 横村稔	52 長野忠雄	52 長野忠雄
12 辻本武治	12 辻本武治	53 村木高史	53 村木高史
14 多喜靖夫	14 多喜靖夫	54 北村定	54 北村定
14 多喜靖夫	14 多喜靖夫	55 永尾卓	55 永尾卓
15 林田滋	15 林田滋	56 永尾卓	56 永尾卓
16 大森春樹	16 大森春樹	57 西田和郎	57 西田和郎
16 平田稔	16 平田稔	58 高橋昇三	58 高橋昇三
17 多田友和	17 多田友和	59 中村隆	59 中村隆
17 多田友和	17 多田友和	60 高岡正	60 高岡正
18 長谷川滉	18 長谷川滉	61 鈴木桂太郎	61 鈴木桂太郎
18 谷坂三平	18 谷坂三平	62 川島稔夫	62 川島稔夫
19 河本照男	19 河本照男	63 増成徹郎	63 増成徹郎
20 西田孝	20 西田孝	64 岩谷英樹	64 岩谷英樹
22 湯原照雄	22 湯原照雄	65 大野昭	65 大野昭
22 今井信也	22 今井信也	66 北山良治	66 北山良治
23 盛山裕	23 盛山裕	67 三原富性	67 三原富性
23 戸田新也	23 戸田新也	68 西尾壽一	68 西尾壽一
24 中崎紀夫	24 中崎紀夫	69 西山瑞彥	69 西山瑞彥
24 駒田司	24 駒田司	70 村山洋一	70 村山洋一
25 廣田寅	25 廣田寅	71 村原愈子	71 村原愈子
26 金森淳	26 金森淳	72 濱口和子	72 濱口和子
27 金藤昌彦	27 金藤昌彦	73 西野光之助	73 西野光之助
28 松山泰造	28 松山泰造	74 大阪一郎	74 大阪一郎
29 山崎公三郎	29 山崎公三郎	75 久保新一	75 久保新一
30 飯田正勝	30 飯田正勝	76 米田茂	76 米田茂
31 飯野優作	31 飯野優作	77 飯室強	77 飯室強
32 浦野優一	32 浦野優一	78 難波行雄	78 難波行雄
33 大門辰幸	33 大門辰幸	79 大山昭	79 大山昭
34 西岡唯夫	34 西岡唯夫	80 北尾妙子	80 北尾妙子
35 堀井湧之助	35 堀井湧之助	81 中坪善満	81 中坪善満
36 林功	36 林功	82 三羽昭典	82 三羽昭典
37 岡功	37 岡功	83 ○おわび	83 ○おわび
38 山本孝弘	38 山本孝弘	84 3月に発表いたしました第	84 3月に発表いたしました第
39 南野芳男	39 南野芳男	85 一次中間報告のうち村田嘉	85 一次中間報告のうち村田嘉
40 中川泰一	40 中川泰一	86 三氏は、日本でなく色染料	86 三氏は、日本でなく色染料
41 福永哲哉	41 福永哲哉	87 (21年卒)の間違いでした。	87 (21年卒)の間違いでした。
42 吉瀬英夫	42 吉瀬英夫	88 おわび申し上げますとともに	88 おわび申し上げますとともに
43 立川裕一	43 立川裕一	89 に訂正いたします。	89 に訂正いたします。
44 福永博	44 福永博	90 ○	90 ○
45 岩倉和男	45 岩倉和男	91 ○	91 ○
46 馬場昭光	46 馬場昭光	92 ○	92 ○
47 黒川昌彦	47 黒川昌彦	93 ○	93 ○
48 中田美記雄	48 中田美記雄	94 ○	94 ○
49 石橋隆弘	49 石橋隆弘	95 ○	95 ○
50 古鉢鉄三	50 古鉢鉄三	96 ○	96 ○
51 堀川信彦	51 堀川信彦	97 ○	97 ○
52 増田充泰	52 増田充泰	98 ○	98 ○
53 古田和博	53 古田和博	99 ○	99 ○
54 宮岡卓巳	54 宮岡卓巳	100 ○	100 ○
55 津川淑子	55 津川淑子	101 ○	101 ○
56 平2辻村真吾	56 平2辻村真吾	102 ○	102 ○
57 平3佐竹久良介	57 平3佐竹久良介	103 ○	103 ○
58 三、○○○円	58 三、○○○円	104 ○	104 ○
59 有志一同	59 有志一同	105 ○	105 ○
60 ○○○円	60 ○○○円	106 ○	106 ○
61 ○○○円	61 ○○○円	107 ○	107 ○
62 濱崎信彦	62 濱崎信彦	108 ○	108 ○
63 ○○○円	63 ○○○円	109 ○	109 ○
64 ○○○円	64 ○○○円	110 ○	110 ○
65 ○○○円	65 ○○○円	111 ○	111 ○
66 ○○○円	66 ○○○円	112 ○	112 ○
67 ○○○円	67 ○○○円	113 ○	113 ○
68 ○○○円	68 ○○○円	114 ○	114 ○
69 ○○○円	69 ○○○円	115 ○	115 ○
70 ○○○円	70 ○○○円	116 ○	116 ○
71 ○○○円	71 ○○○円	117 ○	117 ○
72 ○○○円	72 ○○○円	118 ○	118 ○
73 ○○○円	73 ○○○円	119 ○	119 ○
74 ○○○円	74 ○○○円	120 ○	120 ○
75 ○○○円	75 ○○○円	121 ○	121 ○
76 ○○○円	76 ○○○円	122 ○	122 ○
77 ○○○円	77 ○○○円	123 ○	123 ○
78 ○○○円	78 ○○○円	124 ○	124 ○
79 ○○○円	79 ○○○円	125 ○	125 ○
80 ○○○円	80 ○○○円	126 ○	126 ○
81 ○○○円	81 ○○○円	127 ○	127 ○
82 ○○○円	82 ○○○円	128 ○	128 ○
83 ○○○円	83 ○○○円	129 ○	129 ○
84 ○○○円	84 ○○○円	130 ○	130 ○
85 ○○○円	85 ○○○円	131 ○	131 ○
86 ○○○円	86 ○○○円	132 ○	132 ○
87 ○○○円	87 ○○○円	133 ○	133 ○
88 ○○○円	88 ○○○円	134 ○	134 ○
89 ○○○円	89 ○○○円	135 ○	135 ○
90 ○○○円	90 ○○○円	136 ○	136 ○
91 ○○○円	91 ○○○円	137 ○	137 ○
92 ○○○円	92 ○○○円	138 ○	138 ○
93 ○○○円	93 ○○○円	139 ○	139 ○
94 ○○○円	94 ○○○円	140 ○	140 ○
95 ○○○円	95 ○○○円	141 ○	141 ○
96 ○○○円	96 ○○○円	142 ○	142 ○
97 ○○○円	97 ○○○円	143 ○	143 ○
98 ○○○円	98 ○○○円	144 ○	144 ○
99 ○○○円	99 ○○○円	145 ○	145 ○
100 ○○○円	100 ○○○円	146 ○	146 ○
101 ○○○円	101 ○○○円	147 ○	147 ○
102 ○○○円	102 ○○○円	148 ○	148 ○
103 ○○○円	103 ○○○円	149 ○	149 ○
104 ○○○円	104 ○○○円	150 ○	150 ○
105 ○○○円	105 ○○○円	151 ○	151 ○
106 ○○○円	106 ○○○円	152 ○	152 ○
107 ○○○円	107 ○○○円	153 ○	153 ○
108 ○○○円	108 ○○○円	154 ○	154 ○
109 ○○○円	109 ○○○円	155 ○	155 ○
110 ○○○円	110 ○○○円	156 ○	156 ○
111 ○○○円	111 ○○○円	157 ○	157 ○
112 ○○○円	112 ○○○円	158 ○	158 ○
113 ○○○円	113 ○○○円	159 ○	159 ○
114 ○○○円	114 ○○○円	160 ○	160 ○
115 ○○○円	115 ○○○円	161 ○	161 ○
116 ○○○円	116 ○○○円	162 ○	162 ○
117 ○○○円	117 ○○○円	163 ○	163 ○
118 ○○○円	118 ○○○円	164 ○	164 ○
119 ○○○円	119 ○○○円	165 ○	165 ○
120 ○○○円	120 ○○○円	166 ○	166 ○
121 ○○○円	121 ○○○円	167 ○	167 ○
122 ○○○円	122 ○○○円	168 ○	168 ○
123 ○○○円	123 ○○○円	169 ○	169 ○
124 ○○○円	124 ○○○円	170 ○	170 ○
125 ○○○円	125 ○○○円	171 ○	171 ○
126 ○○○円	126 ○○○円	172 ○	172 ○
127 ○○○円	127 ○○○円	173 ○	173 ○
128 ○○○円	128 ○○○円	174 ○	174 ○
129 ○○○円	129 ○○○円	175 ○	175 ○
130 ○○○円	130 ○○○円	176 ○	176 ○
131 ○○○円	131 ○○○円	177 ○	177 ○
132 ○○○円	132 ○○○円	178 ○	178 ○
133 ○○○円	133 ○○○円	179 ○	179 ○
134 ○○○円	134 ○○○円	180 ○	180 ○
135 ○○○円	135 ○○○円	181 ○	181 ○
136 ○○○円	136 ○○○円	182 ○	182 ○
137 ○○○円	137 ○○○円	183 ○	183 ○
138 ○○○円	138 ○○○円	184 ○	184 ○
139 ○○○円	139 ○○○円	185 ○	185 ○
140 ○○○円	140 ○○○円	186 ○	186 ○
141 ○○○円	141 ○○○円	187 ○	187 ○
142 ○○○円	142 ○○○円	188 ○	188 ○
143 ○○○円	143 ○○○円	189 ○	189 ○
144 ○○○円	144 ○○○円	190 ○	190 ○
145 ○○○円	145 ○○○円	191 ○	191 ○
146 ○○○円	146 ○○○円	192 ○	192 ○
147 ○○○円	147 ○○○円	193 ○	193 ○
148 ○○○円	148 ○○○円	194 ○	194 ○
149 ○○○円	149 ○○○円	195 ○	195 ○
150 ○○○円	150 ○○○円	196 ○	196 ○
151 ○○○円	151 ○○○円	197 ○	197 ○
152 ○○○円	152 ○○○円	198 ○	198 ○
153 ○○○円	153 ○○○円	199 ○	199 ○
154 ○○○円	154 ○○○円	200 ○	200 ○
155 ○○○円	155 ○○○円	201 ○	201 ○
156 ○○○円	156 ○○○円	202 ○	202 ○
157 ○○○円	157 ○○○円	203 ○	203 ○
158 ○○○円	158 ○○○円	204 ○	204 ○
159 ○○○円	159 ○○○円	205 ○	205 ○
160 ○○○円	160 ○○○円	206 ○	206 ○
161 ○○○円	161 ○○○円	207 ○	207 ○
162 ○○○円	162 ○○○円	208 ○	208 ○
163 ○○○円	163 ○○○円	209 ○	209 ○
164 ○○○円	164 ○○○円	210 ○	210 ○
165 ○○○円	165 ○○○円	211 ○	211 ○
166 ○○○円	166 ○○○円	212 ○	212 ○
167 ○○○円	167 ○○○円	213 ○	213 ○
168 ○○○円	168 ○○○円	214 ○	214 ○
169 ○○○円	169 ○○○円	215 ○	215 ○
170 ○○○円	170 ○○○円	216 ○	216 ○
171 ○○○円	171 ○○○円	217 ○	217 ○
172 ○○○円	172 ○○○円	218 ○	218 ○
173 ○○○円	173 ○○○円	219 ○	219 ○
174 ○○○円	174 ○○○円	220 ○	220 ○
175 ○○○円	175 ○○○円	221 ○	221 ○
176 ○○○円	176 ○○○円	222 ○	222 ○
177 ○○○円	177 ○○○円	223 ○	223 ○
178 ○○○円	178 ○○○円	224 ○	224 ○
179 ○○○円	179 ○○○円	225 ○	225 ○
180 ○○○円	180 ○○○円	226 ○	226 ○
181 ○○○円	181 ○○○円	227 ○	227 ○
182 ○○○円	182 ○○○円	228 ○	228 ○
183 ○○○円	183 ○○○円	229 ○	229 ○
184 ○○○円	184 ○○○円	230 ○	230 ○
185 ○○○円	185 ○○○円	231 ○	231 ○
186 ○○○円	186 ○○○円	232 ○	232 ○
187 ○○○円	187 ○○○円	233 ○	233 ○
188 ○○○円	188 ○○○円	234 ○	234 ○
189 ○○○円	189 ○○○円	235 ○	235 ○
190 ○○○円	190 ○○○円	236 ○	236 ○
191 ○○○円	191 ○○○円	237 ○	237 ○
192 ○○○円	192 ○○○円	238 ○	238 ○
193 ○○○円	193 ○○○円	239 ○	239 ○
194 ○○○円	194 ○○○円	240 ○	240 ○
195 ○○○円	195 ○○○円	241 ○	241 ○
196 ○○○円	196 ○○○円	242 ○	242 ○
197 ○○○円	197 ○○○円	243 ○	243 ○
198 ○○○円	198 ○○○円	244 ○	244 ○
199 ○○○円	199 ○○○円	245 ○	245 ○
200 ○○○円	200 ○○○円	246 ○	246 ○
201 ○○○円	201 ○○○円	247 ○	247 ○
202 ○○○円	202 ○○○円	248 ○	248 ○
203 ○○○円	203 ○○○円	249 ○	249 ○
204 ○○○円	204 ○○○円	250 ○	250 ○
205 ○○○円	205 ○○○円	251 ○	251 ○
206 ○○○円	206 ○○○円	252 ○	252 ○
207 ○○○円	207 ○○○円	253 ○	253 ○
208 ○○○円	208 ○○○円	254 ○	254 ○
209 ○○○円	209 ○○○円	255 ○	255 ○
210 ○○○円	210 ○○○円	256 ○	256 ○
211 ○○○円	211 ○○○円	257 ○	257 ○
212 ○○○円	212 ○○○円	258 ○	258 ○
213 ○○○円	213 ○○○円	259 ○	259 ○
214 ○○○円	214 ○○○円	260 ○	260 ○
215 ○○○円	215 ○○○円	261 ○	261 ○
216 ○○○円	216 ○○○円	262 ○	262 ○
217 ○○○円	217 ○○○円	263 ○	263 ○
218 ○○○円	218 ○○○円	264 ○	264 ○
219 ○○○円	219 ○○○円	265 ○	265 ○
220 ○○○円	220 ○○○円	266 ○	266 ○
221 ○○○円	221 ○○○円	267 ○	267 ○
222 ○○○円	222 ○○○円	268 ○	268 ○
223 ○○○円	223 ○○○円	269 ○	269 ○
224 ○○○円	224 ○○○円	270 ○	270 ○
225 ○○○円	225 ○○○円	271 ○	271 ○
226 ○○○円	226 ○○○円	272 ○	272 ○
227 ○○○円	227 ○○○円	273 ○	273 ○
228 ○○○円	228 ○○○円	274 ○	274 ○
229 ○○○円	229 ○○○円	275 ○	275 ○
230 ○○○円	230 ○○○円	276 ○	276 ○
231 ○○○円	231 ○○○円	277 ○	277 ○
232 ○○○円	232 ○○○円	278 ○	278 ○
233 ○○○円	233 ○○○円	279 ○	279 ○
234 ○○○円	234 ○○○円	280 ○	280 ○</